

パイロキープTS工法による磁器タイル防滑塗装仕様及び施工要領書

磁器タイル素地 塗装工程 (2 工程)

(下地処理) 磁器タイル・目地のホコリ、汚れ、油脂等は十分除去する。
水洗した場合は目地の含水を考慮し、塗装工程は翌日以降として下さい。

(塗装工程)

工程1)	下塗り材	パイロキープTS2000クリアー又はカラー
	主剤/硬化剤比	65/35 (重量比) クリアー
	シンナー希釈率	0~5%
	塗布量	150~200 g/m ²
	塗装方法	ローラー・刷毛
	塗装間隔	6時間以上3日以内 (20℃) 硬化確認後。
	防滑骨材	アルミナ骨材重量比5%散布
	防滑骨材塗布方法	①手撒き ②塗料混合にてローラー塗布・・・塗料混合の場合、骨材が沈み骨材の片寄りが出やすい為、常にローラーで混ぜながら塗布する。 作業に支障が無い限りシンナー希釈はしないで下さい。
工程2)	上塗り材	パイロキープTS2000クリアー又はカラー
	主剤/硬化剤比	65/35 (重量比) クリアー
	シンナー希釈率	0~5%
	塗布量	150~200 g/m ²
	塗装方法	ローラー・刷毛
	養生時間	24時間以上 (20℃) 硬化確認。

(注意及び施工要領)

- ① 塗装方法は吹きつけ、刷毛、ローラーを使用出来ます。2液性塗料につき1時間程度で使い切る量を混合し施工願います。
- ② 泡噛みした場合は、塗装後5分以内に空ハケ (シンナーに浸し、切った状態) にて泡を潰して下さい。放置した場合、泡が弾けずドーム状に残ったまま硬化します。
- ③ 低温期・作業工程上、硬化促進剤を1~2%添加しインターバル・養生を早める場合があります。(通常の約二分の一)
但しこの場合、ポットライフが1時間以内となり増粘・ゲルしますのでご注意下さい。
特に夏季の高温時は注意。
- ④ 強溶剤の材料につき、特に屋内・密閉状態での塗装では換気を充分考慮し、溶剤中毒事故・火災事故等の無い様、気をつけて下さい。

(塗料荷姿)

パイロキープTS2000クリアー又はカラー 4kg/セット・10kg/セット
パイロキープ専用シンナーは上・下共通 4kg/缶 ・15kg/缶
※硬化促進剤は任意使用 (1~2%) ご依頼の有った場合に限り適量添付します。